日本模型航空連盟 模型飛行士登録制度改定のお知らせ

日本模型航空連盟

日ごろ当連盟の模型飛行士登録制度をご利用いただき、有難うございます。

当連盟では平成元年以来25年以上にわたり、専用コンピューターシステムの導入など合理化につとめ、消費税制度導入後も現行の1年登録料金 2,500 円、3年登録料金 7,000 円を維持してまいりました。平成26年度4月よりの消費税率 8%の制定及び、今回、東京海上日動火災保険株式会社からの通達により、「平成27年1月1日より個人賠償保険の登録期間は1年短年のみとなり、3年登録制度の廃止」をいたすことになりました。つきましては郵送料金、印刷料金等各種の消費税上昇に加え3年登録制度の廃止に伴い、年間の各経費及び登録作業量がほぼ倍増することとなり、やむなく模型飛行士登録制度ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが「平成27年1月1日より更新及び新規の登録期間は1年間のみ、登録料金は3,000 円、また再発行料金は1,100 円」と改定いたすこととなりました。なお、保険の保障内容についての変更は現状とございません。ご了承よろしくお願いいたします。また、移行期間の対応として「平成26年12月31日までに3年登録料の振込み手続きをされた方につきましては、3年間の有効期間の登録を維持いたし、その有効期間終了後、次回登録から1年登録制に移行」といたします。

模型飛行士保険制度 適用対象外無人機等につつきまして

日本模型航空連盟はFAI（国際航空連盟）の日本支部である一般財団法人 日本航空協会より認定公認を受けた唯一の**模型航空機競技統括団体**で、各種目別の日本選手権の開催、FAI世界選手権大会への日本代表チームの派遣を活動の主な目的としております。また登録会員は当連盟役員、各競技別委員会委員、審査員等の正会員と**模型航空機の競技参加を目的とした準会員(模型飛行士登録者)**から構成されております。

模型飛行士登録制度はいわゆるラジコン保険制度ではありません。FAIの**模型航空機国際ルール Sporting Code**に規定されRC装置搭載の有無に関係ない**模型航空機の競技参加者の競技中および練習中の対人、対物に対する事故の補償**を目的とする保険制度です。同時に国際大会参加者や国際記録立会人等の資格に必須な一般財団法人日本航空協会発行のスポーティング・ライセンス取得のための**個人識別番号（JPN番号）**を付与し、自動的に当連盟の準会員として登録する制度です。

したがって、RCボート、RC自動車などは適用外となります。さらに無人航空機につきましても**業務、研究用の機体は適用外となり、農薬散布RCヘリコプター、広告用RC飛行船、空撮用無人機は適用外**となります。またFAIの国際競技規定が存在しない、いわゆる**マルチ・ローターヘリ、自立航行式フライング・ロボット、トイプレーン**等も全て適用外となります。さらに模型飛行士登録規定の一般機体仕様限界規定を超える**超大型機、パチンコ式ヒコーキ**等も安全性の観点から対象外となっております。

近年特にマルチ・ローターヘリの増加に伴い、一般常識や航空法などから逸脱した危険な行為が増加しており、マスコミ各社の「RCヘリ」等の表記により、当連盟競技活動および安全啓蒙活動に多大な喪失を与えつつあります。FAIの国際競技が存在しない現状では当連盟は全てのマルチ・ローターヘリを模型航空機とは認定しておりません。またこの場をお借りしまして、マスコミ各社にはマルチ・ローターヘリの「**模型飛行機**」「**RCヘリ**」等の誤った表記を「**無人航空機**」「**無人撮影機**」等の正確な表記へ訂正することを強く要望いたします。よろしくご願ひいたします。